

2024 年度（令和6年度） 一ツ橋中学校学校経営方針

学校教育目標

自ら輝く とともに輝く

「福山 100NEN 教育」ミッション【使命】

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

ビジョン【将来像】

実現目標

- Well-being の理念の実現
- SDGs の実現



めざす学校の姿

- 温もりとやさしさがあり、命と生き方を大切にする学校
- 誰もが過ごしやすい学校、誰もがやり直しができる学校
- 探究学習（課題発見・解決学習）を追及する学校
- 保護者・地域から信頼される学校

めざす生徒の姿

- 自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる生徒
- 自分を大切にし、他者を思いやる生徒
- 主体的に学ぶ生徒
- 社会貢献ができる生徒

育成する力（21 世紀型“スキル&倫理観”）

「学びに向かう力」 「課題発見・解決力」 「対話する力」

基盤となるライフスキル

- セルフエスティーム形成スキル
- 意思決定スキル
- 目標設定スキル
- ストレス対処スキル
- 対人関係スキル

ライフスキルを使い
日常の問題を解決し
成功体験を通して
自信を育みたい!!

ライフスキル、セルフエスティーム、自己実現の関連

自分らしく、よりよい生き方（自己実現）

日常の問題（不安、ストレス、対人関係など）の解決

計画

実行

意思決定スキル
目標設定スキル

ストレス対処スキル
対人関係スキル

セルフエスティーム

原因であり
結果である

※私はできることがある、私が好き
=自己効力感、自己尊重感

本年度重点目標

自分で決める・関係づくり

- 自分で決める ⇒ 意思決定スキルを育む（自己効力感へ）
その子らしい決定を尊重する（個性）
- 関係づくり ⇒ 生徒、保護者、地域、教職員とのよい関係を
目指す（絆、共感的人間関係）

一ツ橋中学校区で大切にしている探究学習の3つの視点

- 「子どもの声」 = 子どもの「学びたい」「知りたい」を課題に
子ども声を聴く（つぶやきを拾う・待つ）
- 「机からの脱却」 = 本やパソコンで分かる情報だけに頼らない
校外や体験の中に本物につながる情報がある
- 「本物に触れる」 = 課題を自分事につなげる、外部機関との積極的な連携

具体的な主な教育活動

- 平和学習
- 防災学習
- 地域貢献活動
- いじめ未然防止学習
- ライフスキル学習

保護者・地域と共に生徒を育てるために

- 地域と連携する（交流館、福通展示、和コース記念館等）
- 地域貢献活動に積極的に参加する
- 地域行事・PTA活動に積極的に参加する
- 小学校と連携する
- ふるさと学習を充実する
- 学校情報を発信する

教職員は

- 自己の崇高な使命を深く自覚する
- 絶えず研究と修養に努める
- ワークライフバランスを意識する
- 個性を認められ、やりがいを感じる
- 同僚性を大切にする
- 「自分で決める」姿が生徒のモデルとなる

自ら輝く とともに輝く

Well-being

「良好な状態」「健やかさ」「幸福度」

SDGs

「誰一人取り残さない」